

歯科が 次に やること、 あります

在宅の重症心身障害児(者)や
医療的ケア児への歯科訪問診療、
やってみませんか



子どもの 歯科訪問診療 実践ガイド

多職種と連携して
小児在宅歯科医療をはじめよう

小方清和・田村文誉・
小坂美樹・横山雄士 編

A4変型判/164頁/カラー
定価(本体8,000円+税)
ISBN 978-4-263-44549-5



- ➔ **現在、主に高齢者への訪問歯科診療を行っている方へ**
高齢者のみならず、在宅の小児患者への歯科訪問診療も求められています！
- ➔ **子どもの患者や、障害児(者)への対応や治療が得意な方へ**
そのスキルや経験、在宅重症児への歯科訪問診療できっと活かされます！
- ➔ **地域の医療機関としての役割を突き詰めたい方へ**
在宅の重症児(者)は地域のなかで生活しています。まさに、地域の歯科医院がケアを受けもつべき患者なのです！
- ➔ **多職種連携を進めていきたい方へ**
地域の在宅重症児(者)は、医師・看護師・ケアなど、さまざまな職種による連携に支えられています。この連携に、あなたも加わりませんか？

本書の 読み方・ 使い方

1 ● 重症心身障害児(者)や 医療的ケア児って どんな子どもなの？

1章「在宅重症児を理解する」をはじめとして、本書のさまざまなパートでその病態や特徴を解説しています！

2 ● 具体的に歯科は なにをすればいいの？

2章「訪問までの手順と訪問してからの連携」、3章「訪問の手順と基本的な歯科治療・口腔ケアの流れ」にしっかりと説明しています！

3 ● 地域連携ってなにが必要？

2章や4章「高次医療機関ができること・備えておくこと」に連携の形が紹介されています。一人ですべてをやる必要はないのです！

4 ● 実践例を見てみたい！

3章や「実践 小児在宅歯科医療」に実際の訪問や治療、連携の例が豊富に示されています！

目次

序章 ● 小児在宅歯科医療への誘い	1 はじめにー小児在宅歯科診療への誘い 2 小児在宅歯科医療とは？ 3 地域での取り組み
1章 ● 在宅重症児を理解する	1 なぜ、小児在宅医療が必要なのか？ 2 在宅療養を支える社会福祉・医療環境 3 医療的ケアを理解する 4 ご家族への支援
2章 ● 訪問までの手順と訪問してからの連携	1 患者と出会うにはー地域との連携 2 患者を訪問するー事前準備と心構え 3 訪問したあとにーご家族、関係者、高次医療機関との連絡・連携
3章 ● 訪問の手順と基本的な歯科治療・口腔ケアの流れ	1 重症心身障害児(者)の一般的な特徴 2 診療までの流れ 3 一般的な診療・ケアの手順・コツ 4 小児在宅歯科医療の臨床例
4章 ● 高次医療機関ができること・備えておくこと	1 訪問歯科の範囲と高次医療機関の範囲 2 よりよい連携を取るにはー受け入れ側からの提案 3 高次医療機関での治療の実際
5章 ● おわりにー連携の輪をひろげよう	1 これからの小児在宅歯科医療ー遠隔医療について 2 地域のなかでの連携の意義、地域を越えたつながりの価値
実践 ● 小児在宅歯科医療	
コラム ● 保険診療上のルール／ 重症児(者)への在宅歯科医療はどこまで受けるのか、など	

医歯薬出版 ご注文承り書

子どもの歯科訪問診療実践ガイド 多職種と連携して小児在宅歯科医療をはじめよう ()冊

● 納入店ご指定希望

※納入店のご指定の場合
手数料はかかりません。

（ご指定納入店名

● 直送希望

(2つの方法から
お選びください)

①	代引	450円
②	後払い	400円*

※②の後払いの請求書は
(株)ネットプロテクションズ
から別送となります。

● お名前

● TEL

● ご住所 (〒 -)

★必要事項をご記入のうえ、FAX 03-5395-7633にご送信ください。★弊社ホームページ<https://www.ishiyaku.co.jp/>からもご注文いただけます。

医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL 03-5395-7630 FAX 03-5395-7633